

CITPシンポジウム

ITを活用した新たな社会価値の創造

日時 : 2018年11月2日 (金) 13:30-17:30

会場 : 石巻専修大学 5号館5302 (入場 13:00)

主催 : 一般社団法人情報処理学会CITPフォーラム

後援 : 石巻市 (予定)、一般社団法人情報処理学会 東北支部

- 認定情報技術者(CITP)制度は、実践的なIT能力を情報処理学会が認定するもので、5年目を迎え認定者も約7400名となり、コミュニティ活動を通じた社会への貢献活動が開始されている。
- 一方、情報通信技術を活用し、市民が自ら子育てや介護といった地域の課題を解決する「シビックテック」と呼ばれる取り組みも広がっている。
- 本シンポジウムでは、CITPとシビックテック、デジタル(AI)とアナログの融合をキーワードに、新たな社会価値創造について考える。
昨年に続き、ワークショップを通じ、シビックテックのプロセスを体験する。

プログラム

- | | |
|----------------------------------|-------------|
| ・高度IT資格“CITP”とSociety5.0 (平林) | 13:30-13:45 |
| ・AI (人工知能) を活用した社会価値の創造事例 (赤坂) | 13:45-14:15 |
| ・デジタル(AI)とアナログの融合によるシビックテック (鶴澤) | 14:15-14:35 |
| ・シビックテック ワークショップ | 14:35-17:30 |
- シビックテックの手法を用いて、参加者が地域の課題解決/価値創造を考える

対象者 : 大学生、社会人

IT、シビックテック、CITPに関心のある方はどなたでも参加できます。

参加費 : 無料

講演者プロフィール

平林 元明

日立製作所にてOSやミドルウェアの開発後、内閣府・内閣官房情報化参与CIO補佐官として政府情報システムの最適化を推進。情報技術WGリーダ、文字情報基盤 運用検討WG等の政府関連委員会を推進し、静岡大学情報学部 客員教授、JEITA ITサービス調達政策専門委員会委員長などを経て、現在、情報処理学会CITPフォーラム代表、個人認証審査委員会、デジタルプラクティス編集委員会、IPA IT人材白書有識者会議委員。

赤坂 亮

日本IBMで製薬・ライフサイエンス事業を中心に医療ビッグデータ分析による価値共創や、サービス学における戦略立案支援技術の開発に取り組んでいる。企業IT力向上研究会・IT人材の意識改革WG委員。慶應義塾大学・福澤諭吉記念文明塾 幹事。情報処理技術者(ST、AU、PM、SM、SA、DB、SC)、PMP。

鶴澤 亨

日立製作所にて主に官公庁系での初期の大規模オープンシステム導入における生産技術、環境設計、運用管理などに従事、その後アプリケーションフレームワーク開発などを担当。近年はIT人材育成を軸に、CITPの企業認定を得た社内制度の推進などを担当。情報処理技術者(PM、SM、AE、NW、SU)。

会場案内

石巻専修大学
宮城県石巻市南境新水戸 1
5号館5302教室

当日は会場に直接お越しください。

交通機関

ミヤコーバス石巻駅前（3番乗り場）
～石巻専修大学前（約20分）



お申し込み

シンポジウムお申込は、Webで参加者情報とともにお伝えください。
当日参加も可能ですが、できるだけ事前申し込みをお願いします。

<https://citp.connpass.com/event/101436/>

お問合せ

一般社団法人 情報処理学会CITPフォーラム

<https://www.citp-forum.ipsj.or.jp/>